

2-5

一般廃棄物処理施設等

(1) 生活ごみ

① 収集運搬

表 2-5-(1)-1 に収集運搬に用いる車両の台数と積載量を示す。県全体では 2,088 台（積載量計 6,204t）の収集運搬車両を有している。

表 2-5-(1)-1 ごみ収集運搬車両

管理体制	台数	積載量(t)
直営	191	375
委託	446	1,348
許可	1,451	4,481
合計	2,088	6,204

出典：令和 2 年度一般廃棄物処理事業実態調査（令和元年度実績）

② 処理施設

a ごみ焼却施設

表 2-5-(1)-2 にごみ焼却施設の概要を示す。令和 2 年 4 月現在で 8 施設が稼働中である。処理能力の合計は、1,361t/日である。

表 2-5-(1)-2 ごみ焼却施設

（令和 2 年 4 月現在）

市町・組合	施設名	日処理能力 (t/日)	炉数	運転管理 体制	耐震化	使用開始年度
高松市	高松市南部 クリーンセンター	300	3	委託	済	平成 15 年
高松市	高松市西部 クリーンセンター	280	2	直営	済	昭和 62 年
香川県東部清掃 施設組合	香川東部溶融 クリーンセンター	210	3	委託	済	平成 9 年
中讃広域行政 事務組合	クリントピア丸亀	260	2	委託	済	平成 9 年
中讃広域行政 事務組合	仲善クリーンセンター	90	2	直営	済	平成 9 年
坂出、宇多津広域 行政事務組合	角山環境センター	165	2	一部委託	済	昭和 60 年
小豆地区広域 行政事務組合	小豆島クリーンセンター	50	2	直営	済	平成 6 年
直島町	直島町焼却施設	6	1	委託	済	平成 28 年
	合計	1,361				

b 粗大ごみ処理施設

表 2-5-(1)-3 に粗大ごみ処理施設の概要を示す。令和 2 年 4 月現在で 1 施設が稼働中である。

表 2-5-(1)-3 粗大ごみ処理施設

(令和 2 年 4 月現在)

市町・組合	施設名	日処理能力 (t/日)	処理内容	運転管理体制	使用開始年度
高松市	高松市西部 クリーンセンター	100	破碎・圧縮	一部委託	平成 8 年

c 再生利用施設

表 2-5-(1)-4 に再生利用施設の概要を示す。令和 2 年 4 月現在で 13 施設が稼働中である。

表 2-5-(1)-4 再生利用施設 (ストックヤードを含む)

(令和 2 年 4 月現在)

市町・組合	施設名	日処理能力 (t/日)	処理対象廃棄物	処理内容	運転管理体制	使用開始 年度
高松市	高松市南部 クリーンセンター	70	紙類、金属類、ガラス類、 ペットボトル、可燃ごみ、 布類、プラスチック、 不燃ごみ、粗大ごみ	選別 破碎	委託	平成 15 年
東かがわ市	大内クリーンセンター		ストックヤード		直営	平成 25 年
三木町	三木町クリーンセンター	4.9	紙類、金属類、ガラス類	選別 圧縮・梱包	直営	平成 11 年
香川県東部清掃 施設組合	香川東部溶融 クリーンセンター リサイクルセンター	0.8	ペットボトル	選別 圧縮・梱包	直営	平成 14 年
香川県東部清掃 施設組合	香川東部 再資源化センター	3.7	金属類、ガラス類	選別 圧縮・梱包	一部委託	平成 26 年
丸亀市	クリーンセンター丸亀	13.6	金属類、ガラス類、 ペットボトル、布類	選別 圧縮・梱包	直営	平成 14 年
坂出市	坂出市 リサイクルプラザ	26	金属類、ガラス類、 不燃ごみ、ペットボトル、 プラスチック、粗大ごみ、 その他資源ごみ	選別	委託	平成 11 年
善通寺市	未来クルパーク 21	21	紙類、金属類、ガラス類、 布類、ペットボトル、 プラスチック、粗大ごみ	選別 圧縮・梱包 破碎	直営	平成 12 年
多度津町	多度津町 リサイクルプラザ	6.6	ガラス類、紙類、金属類、 布類、ペットボトル、 その他資源ごみ	選別 圧縮・梱包	直営	平成 14 年
まんのう町	リサイクルステーション まんのう		ストックヤード		直営	平成 11 年
中讃広域行政 事務組合	クリントピア丸亀	45	不燃ごみ、粗大ごみ	選別	一部委託	平成 9 年
小豆地区広域 行政事務組合	小豆島 リサイクルセンター	3.9	紙類、ガラス類、 ペットボトル、 その他資源ごみ	選別 圧縮・梱包	直営	平成 13 年
直島町	直島町資源化施設	1	金属類、ペットボトル、 粗大ごみ、不燃ごみ、 紙類、ガラス類、 その他資源ごみ	選別 圧縮・梱包 破碎	委託	平成 27 年

d 最終処分場

表 2-5-(1)-5 に最終処分場の概要を示す。令和 2 年 4 月現在で 9 施設が埋立可能である。残余容量の合計は 427,804m³である。

表 2-5-(1)-5 最終処分場

(令和 2 年 4 月現在)

市町・組合	施設名	残余容量※1	運転管理体制	使用開始年度
高松市	高松市南部クリーンセンター埋立処分地	74,715	委託	昭和 54 年
高松市	高松市一般廃棄物陶最終処分場第3処分地	136,130	一部委託	平成 26 年
綾川町	綾川町一般廃棄物最終処分場	49,624	一部委託	平成 16 年
坂出市	坂出環境センター	53,992	一部委託	平成 3 年
中讃広域行政事務組合	エコランド林ヶ谷	78,111	一部委託	平成 10 年
観音寺市	観音寺市大野原一般廃棄物最終処分場	5,838	一部委託	平成 11 年
土庄町	豊島一般廃棄物最終処分場	376	直営	平成 6 年
小豆島町	徳本地区埋立処分地	11,859	一部委託	平成 7 年
小豆島町	吉野廃棄物埋立処分地	(13,972)	直営	昭和 63 年 (現在休止)
直島町	直島町納言様埋立地※2	17,159	委託	昭和 53 年
合計		427,804		

※1 残余容量は令和 2 年 3 月現在(吉野廃棄物埋立処分地は休止中のため、残余容量が無いものとした。)

※2 焼却灰の受入不可

(2) し尿・浄化槽汚泥

① 収集運搬

表 2-5-(2)-1 に収集運搬に用いる車両の台数と積載量を示す。県全体では 388 台（積載量計 1,351kl）の収集運搬車両を有している。

表 2-5-(2)-1 し尿収集運搬車両

管理体制	台数	積載量(kl)
直営	36	110
委託	76	313
許可	276	928
合計	388	1,351

出典：令和 2 年度一般廃棄物処理事業実態調査（令和元年度実績）

② し尿処理施設

表 2-5-(2)-2 にし尿処理施設の概要を示す。令和 2 年 4 月現在で 9 施設が稼働中である。処理能力の合計は 848kl/日である。

表 2-5-(2)-2 し尿処理施設

（令和 2 年 4 月現在）

市町・組合	施設名	日処理能力 (kl/日)	運転管理体制	使用開始 年度
高松市	高松市衛生センター	378	直営	平成 29 年
中讃広域 行政事務組合	瀬戸グリーンセンター	174	直営	平成 5 年
坂出、宇多津広域 行政事務組合	番の州浄園	85	委託	平成 13 年
大川広域行政組合	大川広域志度 クリーンセンター	80	委託	平成 12 年
観音寺市	観音寺市衛生センター	48	一部委託	平成 12 年
観音寺市	観音寺市伊吹 クリーンセンター	1.7	委託	平成 15 年
土庄町	御影浄苑	50	直営	平成 3 年
小豆島町	みさき園	29.5	委託	昭和 52 年
直島町	直島町浄化センター し尿受入棟	1.62	委託	平成 21 年
	合計	847.82		